

団体名 渡嘉敷村立渡嘉敷中学校	連絡先 TEL : 098-987-2244 Eメール : tokachu@oki-tokashiki.jp
---------------------------	---

1 実践事項 (②)

タイトル：「自立（15の春の旅立ち）に向けた、渡嘉敷中の実践」

2 実践内容

(1) 「自学自習力」の育成に向けた生徒の活動を認め励ます活動の充実

・昨年度、沖縄県児童生徒質問紙調査において「家で自分で計画を立てて勉強している」という項目の「当てはまる」と回答している生徒の割合が3割弱程度にとどまっているという課題が見られていた。その課題を踏まえ、これまで学推担当が独自に作成して取り組んできた「学習計画表」を、今年度より業者作成の「やりとり帳」に変更し、「自学自習力」の育成に向けた、生徒の実態に合わせた取り組み方について、検証しながら取り組みを進めてきた。

具体的には、朝の取り組み時に「やりとり帳」を活用しながら、昨日の振り返りや今日の授業の確認、これからの学習計画予定を立て、教師がその姿を認め励ましながら、生徒の取り組みを価値づけしてきた。生徒と教師とのやりとりの中で、生徒自身が取り組みの価値を理解し、「やりとり帳」を効果的に活用しながら、家で自分で計画を立てて勉強することが概ねできていると実感している生徒の割合が増えてきた。

(2) キャリア教育で身につけさせたい4つの力「か・ふ・や・み」を意識した教育活動の充実

・4月校内研修にて、キャリア教育で身につけさせたい4つの力を全職員で共有し、学校行事や緒教育活動において「か・ふ・や・み」のうち、どの力について育成したいかを話し合った。その取り組みの1つに総合の時間に全校生徒で取り組んだ「風神太鼓」がある。地域の方のご指導の下、上級生がリーダーとなって、下級生をサポートし、1つの演舞をつくりあげていくことを通して、「か：かかわる力」、「や：やりぬく力」の育成を意識してきた。また、毎回の授業の始めと終わりには各学年の生徒が代表して目標と振り返りを発表し、各個人は振り返りシートに目標と振り返りを残し、学習発表会や地区中文祭に向けて見通しを持ちながら取り組むことを通して、「ふ：振り返る力」、「み：見通す力」の育成を意識してきた。

3 説明資料 (写真、グラフ、図、表など)

沖縄県児童生徒質問紙調査「家で自分で計画を立てて、勉強していますか」						
対象・実施時期		4：あてはまる	3：どちらかといえばあてはまる	2：どちらかといえばあてはまらない	1：あてはまらない	4段階平均
渡嘉敷中 全体	R5：6月	25.8%	32.3%	29.0%	12.9%	2.7
	R5：11月	32.1% (↑)	46.4%	14.3%	7.1%	3.0 (↑)
沖縄県全体	R5：6月	19.1%	35.4%	29.0%	16.5%	2.6
	R5：11月	18.1%	33.1%	30.1%	18.6%	2.5

4 成果

○ 自立（15の春の旅立ち）という柱のもと、「自学自習力」や「か・ふ・や・み」など、身につけさせたい力を意識しながら、取り組みを進めることができた。

5 課題

▲ 「自学自習力」の取り組みに対して、肯定的回答の割合に学年間でのばらつきが見られたため、学年の実態に応じた効果的な取り組み内容の充実に努めていく必要がある。